



# 成田ロータリークラブ 週報



国際ロータリー2016～17年度会長 ジョン F. ジャーム

第 2749 回例会 平成 29 年 5 月 19 日 (金)

- ◇ 点 鐘 石川 憲弘 会長
- ◇ 国歌斉唱
- ◇ ロータリーソング 奉仕の理想
- ◇ 四つのテスト 渡辺 孝 会員
- ◇ ニコニコボックス



**高橋 晋 会員:**ニコニコ2件ご報告させていただきます。1件目、会員増強で私の目標は5名と活動計画書でご報告しました。昨年8月の会員増強会議で石川会長は10名の会員増強を目標に頑張ってくださいと言われ会長の趣旨を十分理解し吉田幹事・会員増強委員並びに会員各位のご努力により目標10名を超え14名の会員増強に繋がりました。私個人に名誉ある感謝状を頂き感謝申し上げます。4月22日(土)千葉幕張での会議の時

に頂きました感謝状です。重ねてお礼申し上げます。2件目、4月28日(金)～5月12日(金)までの15日間連休を利用し高齢者のマークをつけ14泊15日で成田からマダロで有名な大間・函館経由で北海道を皮切りに本州・九州・四国等を経由し一人旅に出かけましたがさすがに疲れしました。幸い事故に遭遇しないで成田に戻ることが出来ました。

総延長走行距離8318<sup>キ</sup>。 1日の平均走行距離554<sup>キ</sup>。

1日の最長距離852<sup>キ</sup>。 1日の最短距離185<sup>キ</sup>。

最北端の宗谷岬、最南端の佐多岬を見学しました。

宿泊先 北海道 4泊、本州7泊、九州2泊、四国1泊計14泊



**矢野 理恵 会員:**私の父が亡くなってから後見人をしていただいていた奥野先生の奥野総合法律事務所から眞子様の伴侶となられます小室さんがご結婚されると言うことで、父親代わりの奥野先生にお祝いをさせていただきました所、取材陣が殺到して大変なようでしたが、すごく名誉なことだと喜んでいらっしゃいました。父代わりの先生に感謝とお祝いを祝しましてニコニコ

させていたいただきたいと思います。



**諸岡 靖彦 会員:**約ひと月ぶりの例会出席となりました。近況報告を兼ねて、発表いたします。4月28日は茶道表千家の茶筌供養(於 成田山公園)に参加、ゴールデンウィークはお伊勢さ

ん菓子博覧会（4年に1度の菓子業界の一大イベント）視察。5日端午の節句は、孫の初節句を祝いました。連休明けは、せっせと各団体の総会やゴルフコンペに参加しました。この間、日経新聞「私の履歴書」に登場された全日本空輸・大橋洋治相談役（当クラブ元会員）にお会いする機会を得て、ナリタのお話しを交わしてきました。地区ロータリーの活動もありました。国際ロータリーの3年に一度の規定審議会を補う、今後毎年開かれることになりました決議審議会にクラブからの意向を反映させるための＜地区立法案検討委員会＞や＜地区戦略計画委員会＞に、ガバナーノミニー・デジグネイトとして組み入れられております。青木ガバナー年度の地区委員会（ロータリー研修委員会）でも、RLIの卒後コースやファシリテーター（DL）養成講座の準備や、次年度当分区ガバナー補佐の準備活動も始まりました。あわただしい中にも、ハリをもって日々を過ごしております。



**渡辺 孝 会員：**先ほど司会の小川さんから4つのテストの時に過分なるお褒めの言葉を頂戴いたしまして本当にありがとうございます、33年間皆出席ですが全部出るわけではございません。メイキャップの制度がありますので皆さんもそれを有効にお使いいただければ1年間の皆出席は簡単にできるのではないかと思います。そして先ほど諸岡さんのお話の中で、全日空の大橋洋治さんのお話がありましたが、“私の履歴書”は私も読ませていただきました。そしてその中に成田ロータリークラブに在籍したと言うお話が掲載されておりました。私の記憶では平成6年の1月から7年の4月まで1年半いらっしゃいました。当時の会長は柴田さんと成田会員のお父様が当時の会長です。23年ほど前になりますので、この中でも大橋さんを知っていらっしゃる方は少ないと思います。大橋さんはお酒が好きで豪快な方でした。夜間例会の後は、二次会三次会は当たり前。私も一緒にお付き合いさせていただいた記憶がございます。今は体調のことも考えワイン2杯で過ごしていらっしゃるそうです。ぜひまた一緒にワインを飲みたいなと思っております。南日さん、何か機会がありましたら是非よろしくお願ひします！



**眞々田 美智子 会員：**去年せっかくロータリークラブに入会させていただいたのに、去年の7月末に孫が生まれ、孫の世話と倫理法人会の会長も務めておりなかなか来られませんでした。しかし、法人会の会長も8月で終わりますし、従業員も決まりましたのでロータリーの方へも顔を出すことができると思います。



**石川 憲弘 会員：**今年度女性会員が4名入会しました。今日は女性会員全員揃っております。私も嬉しくなりましたのでニコニコさせていただきます。

## ◇ 会長挨拶

石川 憲弘 会長

成田の行事である「成田山平和大塔祭り」総踊りが5月14日の日曜日に行われました。集合場所の市役所庁舎前には二つの像が立っています。普段は何気なく気に留めないうちでしたが、入り口付近には鳩を持ちました母と子の像、もう一つは庁舎のすぐ前に成田市民の平和と繁栄を願っての像。そこには次のように刻まれておりました。「庁舎落成を記念して霊地の恒久平和と産業発展を象徴するこの像を贈られた米屋本店殿に市民と共に心から謝意を表します。昭和33年10月21日 成田



市長藤倉武男」。改めて米屋様の地元成田市への貢献の大きさを感じさせられました。皆様も市役所に立ち寄った折はちょっと気にしてみたいでしょうか。当日は、庁舎前の広場で出発のセレモニーをが挙行され、そのあとJR成田駅参道入り口から新勝寺まで29団体総勢418名のご婦人方が踊り歩きました。最高齢は夕鶴会の水島エイハシ様94歳の男性、最年少は吾妻たちばな会の徳永めぐみさん7歳でありました。私は一番後方でただ付き添って歩いていただけなのですが、足腰が痛くなり、非常に疲れました。歳にはかえません。踊りのあと、光輪閣での防入りの席では主催者挨拶で成田市観光協会会長 滝澤尚二様、成田商工会議所会頭 池内富男様。そして成田山新勝寺貫首 橋本照稔様の挨拶がありました。その中で「来年の1080年祭には総踊り人数を1,080人にしよう」とご婦人方をお願いをされていました。1,080人といいますと今回の2倍半です。数年前に1,000人を超えたことがありますので無理な数字ではないような気がいたします。この日は家に帰ってボタンキューでした。さて栗山公園に植えられております記念樹の月桂樹ですが、新芽も出始めましたので専門業者に依頼して今月23日に桜と月桂樹の木に消毒と肥料を施してもらいます。料金は21,600円です。毎年消毒と肥料の散布を依頼することが理事会で決定いたしましたのでお知らせいたします。せっかくの記念樹ですので元気に育てていきたいと思っております。今月は青少年奉仕月間、毎年中学剣道大会でご尽力をいただいております飯田会員の卓話です。飯田会員後程よろしく願いいたします。

## ◇ 委員会報告

### ・研修委員会

佐瀬 和年 委員長

来週、U-シティホテルに於いて、大勢の方が研修に参加されます。研修は2部屋に分けて行われます。村嶋会員以降の入会の方々が1つのグループ、齊藤さん以前に入会の方々が1グループ。お部屋を間違えないようにしてください。



### ・S. A. A.

齊藤 三智夫 会員

本日例会終了後ビューホテル3階槇の間で会議を行います。



## ◇ 幹事報告

吉田 稔 幹事

### 《回覧》

- ・ハイライトよねやま 206 号
- ・米山記念奨学事業・普通寄付並びに特別寄付のお願い

### 《連絡》

- ・各種出欠表
- ・週報訂正 理事会報告の6月スケジュール  
6月9日(水)→6月2日(金)
- ・5月23日ゴルフコンペ/成田ハイツリー 9:00集合
- ・5月26日新会員研修会 17:00～ 懇親会 18:30～  
(入会式 明治安田生命 田淵 公敏 会員)



## ◇ 卓話

### —青少年月間 剣道と私—

飯田 正雄 会員

私は成田市宝田に生まれ、先代からの貴金属製造に、卸しも加え継承しております。

未だ先の見えない日本の経済の中、我々貴金属業界は苦戦を強いられておりますが、幸い私共はメーカーとして最古参の歴史と、有名店の刻印を保有する等確固たる信用の元、順調に推移しております。幸い昨年長男が、業界での研修(丁稚奉公)を終え帰社致しましたので、ITを含む新たな流通のノウハウを手掛けた息子に、近い将来バトンタッチすべく、更なる育成を試みている最中です。

実は一昨年、ひよんな事から、田畑、山林を含む15,000坪の土地を所有する事となりまして、勿論田畑は、今まで通り他の方に委託してありますが70才を直前に新たな生活のパターンが広がりつつあります。田んぼの借用代として、新米の季節には玄関先に何俵ものお米がうず高く積まれ、野菜は旬の物が届く等、今までに味わった事のない作物からのパワーを貰っています。さて、唐突ですが、実は私の自宅敷地内に剣道場があります。40過ぎて剣道を始めた親父の道楽から建てたものですが、当然のごとく私も高校生の頃から剣道をする環境で育つ訳です。考えてみますと、そこに集う方々との交流がこれからお話する国内、海外の剣道指導につながり、又現在、成田高校付属小学校剣道部を週一委託されて指導に出向く等の、趣味を生かした活動の礎になっていると言っても過言ではありません。

ここで少し耳障りでしょうが、掻い摘んで年間の剣道事情をお話したいと思います。

5/1～6・・・全日本剣道演武大会が京都で毎年行われ、全国の6段以上の高段者が集い日頃の力量を発揮します。因みに私は26歳から今まで毎回参加しています。

最近参加する我々世代の方が少なくなり、健康で時間とゆとりが持てる今に感謝すると共に、盃をくみかわした相手の近況を思い図ると一抹の淋しさを覚えます。



8 / 4 ~ 10 . . . 北海道大学剣道部の合宿が江差で行われ、招待を受けて大学生と共に稽古を重ねます。

続いて年三回の海外指導についてお話しします。

主だった国はドイツ、イタリア、アメリカです。ドイツは2年に一度年末の12 / 25 ~ 1 / 3 ベルリンのリンドウという所で寒稽古が行われますが、朝6 : 00 ~ 夕方6 : 00 まで食事、昼食休憩を除き通訳さんを伴ってのカリキュラムを消化して行きます。厳寒のドイツの冬はかなり身にしみます。しかしハンガリー、ベルギー、ポーランド、オランダなど近隣諸国で陸続きの利点を生かし、稽古を貰うために国境を越えてくる膨大な数の人々を前にすると襟をたさずにはいられません。中にはスウェーデンから来る人もいましたね。

スケジュール終了の5日目は、審査資格を持つ我々が四、五段の昇段審査会を行います。又初段~三段の審査は現地の高段者が行いますが、ドイツの初段は日本の三段に匹敵する程レベルが高いのには驚きました。

余談になりますが、今年の4月にプライベートで、家内と（仕事の都合で一日遅れて到着した娘）と共にドイツの剣道指導者の所に依頼を受けて行って参りました。妻と私は合計120kg迄荷物を持てるので、子供用防具8組、大人用防具3組、胴着数点を段ボールに入れて持っていきました。さすが日本の航空会社です。破損することなく、無事にドイツに到着。寄付して参りました。

彼のたつての希望で私は彼のお宅に宿泊、家内と娘はホテル泊で観光三昧。約10日間の滞在中、彼の剣道教室に三回ほど指導に行きました。末端の個人道場ゆえに、所作や稽古プログラムに手直しする点が沢山見うけられ、やり過ぎるかな?と思うほど、厳しい指導をしてきました。おそらく子供達は、ブーイングものかと思案しましたが、後日、「飯田先生は次いつ日本から来るの?」と問われたと聞いてホッとすると同時に熱いものを感じました。

続いて、アメリカボストンは警視庁名誉師範、神奈川県警名誉師範の先生方と3名で指導に行きます。ボストンでは東大剣道部卒、ハーバード大学研究員六段の女性や同じく東大卒、元コロンビア大学教授の方々が中心となり企画した、ニューヨークや何日もかけて車でカナダのトロントから指導を得るために来る方々等実に多様です。ボストンは韓国の3世、4世の活躍が際立ち彼らの剣道に対する姿勢は、まさに日本人です。

礼儀を重んじ、指導する我々も爽やかな気持ちで挑むことが出来ます。講習会の翌日は、五葉会剣道大会があり、私は決勝の審判を務めます。更に帰路途中でロサンゼルス(UCLA)という大学に立ち寄り稽古、指導をして帰国します。残念な事に今年の2月は、私が地元のお寺の総代を司どっていたため、祭典と重なり参加する事ができませんでした。ロスには現地の韓国系及び中国系の方が多く、日系人の減少は心が痛みます。その他、ドバイ、スロベニア、上海などに行きましたが、各国に於いて日本の商社マンの方々が現地赴任とともに、日本の武道を紹介している様子には感動します。このように、ロータリークラブでの貢献度は低い私ですが、剣道指導を通して国際貢献に寄与する一役を担っていると自負しています。

最後に宮本武蔵と佐々木厳流との試合をお話いたします。武蔵と小次郎の試合は慶長15年4月13日に行われることに決まった。

一方の小次郎は定められた辰の刻に船島に到着しているのに、その頃武蔵はまだ寝床の中にいた。下関の廻船問屋小林太郎衛門方に泊まっていた武蔵は、宿の人に呼び起こされてからゆっくりと、手水を使い食事を済ませ、ついで一本の櫂を貰い受けて小刀で削り始め

た。一時間余りを費やして武蔵は削っては素振り、又削っては素振りを繰り返しながら次第に調子を整えて長さ四尺一寸六分重さ220万匁余りの大木刀を作り上げた。何回も訪れた細川藩の使者に促されて武蔵この木刀を手に宿舎から小舟に乗り移ったのは、既に約束の時刻より一時間あまり遅れていた。

従って武蔵の船が船島に近づいたのは、既に巳の刻を過ぎていた。武蔵の姿を見ると小次郎は相手の遅参を怒って試合場から砂場迄走り寄って「武蔵！臆したか？」と叫んで佩刀の鞘を脱しこれを相手に投げつけた。波立際に沿ってゆるゆると浅瀬を北へ歩んで来た武蔵は冷然とその鞘を外して「小次郎既に敗れたり！勝つ者が何で鞘を捨てようぞ」と応じた。怒り心頭を発した小次郎は、物干竿と称された刃渡り三尺八分の太刀を振り上げて真二つと武蔵に切りかかった。しかしその刀は相手に届かず、僅かに武蔵の額に絞めていた手ぬぐいの結び目を両断するに止まった。相打ちに、打ち出した武蔵の「一の太刀」が一瞬早く小次郎の額に当たった。打たれて倒れながら、小次郎は下から次の太刀を斬り上げた。小次郎のこの太刀を予期していた武蔵は、半歩退いて相手の太刀を余して外し、直ちに踏み込んで「二の太刀」を倒れた小次郎の脇腹に打ち込んだ。これにより右の肋骨二本が折れて絶命した。この記録は細川藩の検証記録です。以上即ち試合に臨んだ時、小次郎は既に平常心を失い、武蔵の持つ大木刀にも、又日輪（太陽）も海面の反射も忘れて。不用意に打ち込んで行ったのである。一方武蔵は地の利、時の利、小次郎の得意技、更に怒り易い相手の性格まで全てを知り、必勝の確信を持って臨んだのである。以上、ご清聴ありがとうございました。



◇ 点 鐘 石川 憲弘 会長

出 席 表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
70	68	47	21	69.12%	80.88%

MAKE UP CARD

氏 名	月 日	ク ラ ブ 名
松田 泰長、諸岡 靖彦 各会員	5月13日	地区ロータリー 研修委員会
齊藤 三智夫 会員	5月17日	地区月信委員会
神崎 誠、浅野 正博、橘 昌孝、小寺 真澄、本宮 昌則 石川 憲弘、堀口 路加 各会員	5月17日	米山記念奨学委員会
諸岡 靖彦、堀口 路加 各会員	5月18日	地区立法検討委員会
松田 泰長、佐瀬 和年、佐久間 高直、村嶋 隆美、香取 竜也 芦谷 源一、矢野 理恵、藤崎 礼子、眞々田 美智子 ローソンかおり、齊藤 三智夫、橘 昌孝 (オブザーバー) 各会員	5月19日	S. A. A. 会議
石川 憲弘、吉田 稔、諸岡 靖彦、堀口 路加、成田 温 長原 正夫 各会員	5月19日	諸岡ガバナー年度 打ち合わせ
齊藤三智夫 会員	5月22日	RI2790 地区RLI 卒後コース
近藤 博貴、石川 憲弘、設楽 正行、小宮山 四郎、成田 温 神崎 誠、佐久間 高直、小寺 真澄、齊藤 三智夫、菊地 貴 伊藤 隆治、長原 正夫、吉田 稔、諸岡 正徳、永井 秀和 伊藤 英徳、香取 竜也 各会員	5月23日	同好会ゴルフコンペ

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700  
成田ビューホテル内  
電話/FAX 0476-33-8786

例会場 成田ビューホテル  
電話 0476-32-1111  
例会日 金曜日 12:30  
例会出欠連絡先(直通)  
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078